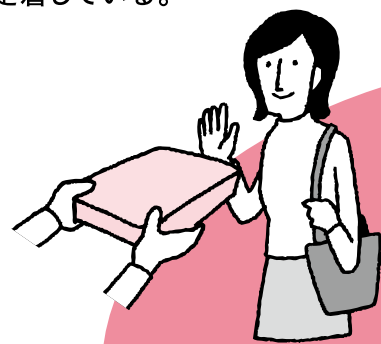


再生可能エネルギーが普及し、
省エネルギーや
公共交通の利用と併せて、
環境に優しいライフスタイルが
定着している。

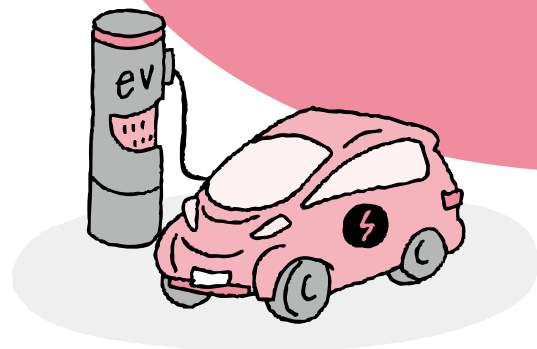
4R運動が定着。ごみの少ない
きれいなまちになっている。

リユース
リデュース
4R = リフューズ
リサイクル

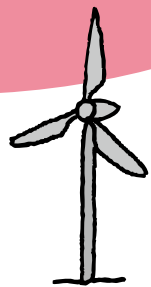


2030年、市民の実感

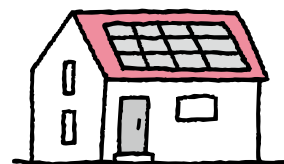
日本が誇る 「環境主都まつえ」



市役所の公用車が
電気自動車に。



環境問題に関する
イベントや活動が活発化。
環境問題に取り組む
市民、企業、市民活動団体、
NPOが増えた。



松江ならではの歴史・文化と調和した
自然環境や景観が大切に守られている。



目標

二酸化炭素排出量

916千t-CO₂

松江のチャレンジ

- 2050年のカーボンニュートラル(脱炭素社会)(※)に向けて、太陽光・風力・地熱・小水力・木質バイオマスなどの再生可能エネルギーの普及を促進します。

※カーボンニュートラル…二酸化炭素の排出量と吸収量が差引ゼロの状態になることを目指す概念。

- 日本海・宍道湖・中海の海藻や水草によって吸収されるCO₂(ブルーカーボン)を活用して、カーボンオフセット(※)制度を構築します。

※カーボンオフセット…日常生活や経済活動において排出される温室効果ガスについて、どうしても削減できない排出量の全部または一部を、植林・森林保護・クリーンエネルギー事業などで、埋め合わせすること。

- 再生可能エネルギーを活用して、スマートシティのモデルケースになることをめざします。

私のチャレンジ